

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】多施設共同による慶應悪性脳腫瘍ネットワーク

【研究の概要】

●研究の目的

原発性脳腫瘍は非常に稀な疾患で、代表的悪性脳腫瘍である神経膠腫でも、日本における新規の患者数は年間約 6000 人しかおりません。かたや、脳腫瘍における研究や治療手段の進歩は目覚ましく、適切かつ最新の知見に基づいた治療を患者さまに提供するためには、大学病院を中核とした各関連病院間での情報共有と緊密な連携が必要です。

本研究では、慶應義塾大学病院および慶應義塾大学関連施設において診断・治療された、悪性脳腫瘍の可能性が疑われた患者さんの臨床経過、画像情報(頭部 CT、MRI、血管造影検査等)などを、Web 上のネットワークで共有することで、どこにおられても、適切な治療方針を速やかに提供できるシステムの構築を目的としています。

●研究期間

2018年3月30日～2023年3月31日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

研究機関:慶應義塾大学病院脳神経外科・慶應義塾大学関連施設脳神経外科

対象となる方:2018年3月30日より2023年3月31日までの間に、脳神経外科にて脳腫瘍の診断、治療のため入院、通院し、頭部 CT、MRI、血管造影検査などを受けた方

●協力をお願いする内容

該当する患者さんの当院において撮影いたしました頭部 CT、MRI、血管造影検査などの画像検査および診療録から性別、生年月日、年齢、臨床経過、検査結果などのご提供をいただきます。また、本ネットワークに登録された患者さんの治療方針や治療経過などを解析し、個人情報を保護した上で学会や論文で報告する可能性があります。

遺伝子解析が有用と判断される場合には、大学病院における先進医療<抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査>が推奨され、その結果も踏まえて治療方針が検討されます。本ネットワークに登録された患者の治療方針や予後を、組織型別に後向きに解析する可能性があります。

●他の機関(検査会社等含む)へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

【問い合わせ先(対応時間:平日 09:00～17:00)】

足利赤十字病院 脳神経外科

研究代表者:柴尾 俊輔(しばお しゅんすけ) 電話:0284-21-0121

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。